



NEWS 経営学部研究発表会が開催される

12月14日(土)、経営学部研究発表会が白山キャンパス1号館で行われた。当日は各ゼミが20の教室に分かれ、「わが国におけるディスプレイカレントストアの変革」「旅行店離れの現状と対策」「カゴメデリにみるインスタント食品のこれから」など約70の研究結果が披露された。



NEWS 附属姫路高等学校がセンバツ出場



3月22日に阪神甲子園球場で開幕する第75回記念選抜高校野球大会に、附属姫路高等学校が3年ぶり6回目の出場を決めた。同校のセンバツでの過去最高成績はベスト4で、今大会では更にその上の成績を目指している。名門復活へ最後の調整に励んでいる選手たちに期待したい。

NEWS 現代社会総合研究所 創立記念シンポジウム開催

東洋大学現代社会総合研究所の開設を記念し、創立記念シンポジウム「循環型社会の構築をめざして」が12月14日(土)午後2時から白山キャンパス1101教室で行われた。環境・資源の制約が進む中、これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄のサイクルから、リサイクルに力を入れた、資源の循環型社会への期待が高まっている。こうした循環型社会の構築をめざした公共政策の課題などについて、様々な角度から意見交換しようというもの。

シンポジウムでは神田道子学長の挨拶のあと、山谷修作現代社会総合研究所長(経済学部教授)が、「循環型社会の構築をめざした公共政策の課題」と題して基調講演を行った。その後、「循環型社会の構築をめざして」をテーマとしたパネルディスカッションに入った。パネリストとして篠木昭夫全国都市清掃会議専務理事、松尾友矩教授(国際地域学部)、松行康夫教授(経営学部)、青木辰司教授(社会学部)、山下りえ子助教授(法学部)が出席、それぞれの専門分野から意見を述べた。司会・進行役として白石真澄経済学部助教授がコーディネーターを務めた。



行ったが、現代社会総合研究所はその一環として、同年7月にグローバル・エコノミー研究センター(経済研究所として1961年設置)、経営研究所(75年設置)、社会学研究所(53年設置)を統合して発足した。

NEWS 第26回 東洋大学書展開催

本学の「書道」授業履修生及び書道教員の作品を展示する第26回東洋大学書展が、平成14年12月22日から28日まで文京区シビックセンター1階の展示室で開催された。毎年恒例で行われているもので、出展された約260点の作品の中には交換留学生の作品や、現代学生百人一首、学祖井上圓了の教育理念を書いたものもあった。

NEWS OB・OG懇談会が実施される

社会で活躍している本学卒業生を招いて、学生と懇談する「OB・OG懇談会」が1月18日(土)午後1時から、白山スカイホールで開催された。この懇談会は就職部が毎年主催しており、今年は17名のOB・OGを招き、約350名の3年生が参加した。いよいよ就職活動本番を迎える3年生は、自分の興味のある業界のブースに足を運び、

先輩たちから仕事のやりがいや難しさについての話に耳を傾け、熱心にノートにメモをとっていた。参加した学生からは、「興味のある業界の話を知っているうちに、本当に自分のやりたいことが見つかりました」と本格的な就職活動の前に、自分の進みたい方向を明確にできた様子が見られた。



第16回「現代学生百人一首」入選作品決定!

昨年10月から11月にかけて募集を行った本学主催の第16回「現代学生百人一首」の入選作品が決定し、1月15日(水)に発表となりました。朝日新聞「天声人語」や全国各地の新聞が掲載。また、TBSテレビ関口宏の「サンデーモーニング」でも紹介され、多くの方々から反響がありました。

◆ 附属高校から2作品が入選
毎回多くの応募があり、入選が難しい「現代学生百人一首」ですが、今回は附属高校から2つの作品が選ばれました。おめでとございませう。

番号が透けると聞いて試したら
見えてしまった自分のコード

附属牛久高等学校3年
松本 寛之

「重いよ」の声ののっての宅配便
柿と芋には祖父母の笑顔

附属姫路高等学校1年
由利 彰 敏



川晴義文学部教授)には、全校生徒約960名が参加した。なお、平成15年度は高等学校のほか、教育委員会などにも派遣する予定である。

NEWS 高等学校への教育支援事業 | 全国48の高校に教員を派遣 |

高等学校での「総合的な学習の時間」の取り組みを支援するため、無料で東洋大学の教員を高校に派遣する「講師派遣事業」が昨年6月よりスタートし、12月で今年度の予定を終了した。派遣件数は48件。



そのなかのひとつ、12月13日(金)岩槻高校(埼玉)で実施された講演「英語コミュニケーションと国際理解」(宇田

◆ 今年から佳作20作品を発表
応募総数は5万6373首で、前回から募集を始めた小学生から、夜間学校に通う80歳の学生まで、幅広い層から応募がありました。最終選考会は12月1日(日)に行われ、選考委員長の神田重幸文学部教授をはじめ4名の選考委員で入選百首を厳選しました。



最終選考風景

今回から入選百首の他に佳作二十首も発表。これであなたの作品が発表される可能性も高くなりました。今年も例年どおり10月から募集しますので、ぜひ自分の素直な気持ちで歌で表現してみてください。

百人一首の冊子が出来上がりました
冊子を希望する方は、東洋大学広報課(03-3945-7571)までお問い合わせください。また、入選作はホームページでも掲載していますのでご覧ください。
(http://www.toyo.ac.jp/)



EVENT 井上記念館完成記念学術講演会のお知らせ

日時:平成15年4月5日(土)14時~16時
会場:東洋大学白山校舎5号館(井上記念館)井上円了ホール
講演者:福川 伸次
(株式会社電通顧問、東洋大学井上円了記念学術センター運営委員)
演題:「日本のよきちから」
申込方法:「井上記念・福川講演会 G」と記入し、住所・氏名・電話番号を明記の上、はがき、FAX、E-mailのいずれかでお申込みください。
折り返し案内状をお送りしますので、講演会当日にお持ちください。
申込締切:平成15年3月25日(火)
聴講:無料
あて先:〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20 東洋大学 エクステンション部エクステンション課
電話 03-3945-7555
FAX 03-3945-7601
E-mail enryo@hakusrv.toyo.ac.jp

INFORMATION

平成15年度4月期学費納入について

- 納入期間 4月1日(火)～4月15日(火)
- 振込用紙 送付日 3月31日(月) 送付予定
- 送付先 学部1部: 保証人住所宛
学部2部: 入学時選択した宛先
(本人または保証人)
留学生・大学院: 本人住所宛
- 4月入学生: 4月期に「分納」される方は、9月期分の振込用紙を納入時期まで大切に保管してください
- 10月入学生: 昨年9月期に分納された方のみお送りします
- 期間内に納入されない場合は学則により除籍となりますのでご注意ください。
振込用紙の送付先住所を変更された方は担当課(学部各教務課・大学院教務課)に変更届を提出してください。
届けがでていないと、振込用紙が正しい住所に郵送されません。
納入期間までに振込用紙が届かなかったり、郵送された振込用紙を紛失してしまった場合は、所属するキャンパスの担当課までお問い合わせください。
- 問い合わせ先
白山キャンパス 経理部財務課
1 03-3945-7305
朝霞キャンパス 朝霞事務部総務課
1 048-468-6311
川越キャンパス 川越事務部総務課
1 049-239-1303
板倉キャンパス 板倉事務部総務課
1 0276-82-9105

東洋大学第2種奨学金および日本育英会奨学金を希望するみなさんへ

東洋大学第2種奨学生および日本育英会奨学生募集説明会を4月上旬に開催します。申請受付は4月下旬を予定していますが、受付日に必要書類を提出できるように、今から準備しておきましょう。

- 必要書類
同一生計の家族(就学者を除く)の平成14年分確定申告書(税務署受付印のあるもの)、平成14年分源泉徴収票、またはこれにかわる平成14年中の収入がわかるもの
就学者(本人を除く)の在学証明書の在学証明書(平成15年4月現在)
健康診断書(平成15年度受診のもの)
平成14年度成績表のコピー
～は申請にあたり、必要とされる最低限のものです。ただし 下記は定期健康診断期間に受診す

れば提出は不要です。詳細については、説明会でお知らせしますので、開催日時等を掲示板で確認してください。

平成15年度 定期健康診断実施について

平成15年度定期健康診断を下記の日程で実施します。必ず受診し、日常の健康管理に役立てましょう。

- 白山キャンパス
4月7日(月)・8日(火)
平成16年3月卒業予定者のみ
4月9日(水)～12日(土)
3年生までの在學生と平成16年3月卒業予定者
- 朝霞キャンパス
4月14日(月)～18日(金)
- 川越キャンパス
4月1日(火)～4日(金) 10月入学生は除く
- 板倉キャンパス
4月3日(木)～5日(土)
4月8日までに定期健康診断を受診した場合、健康診断証明書の発行は4月下旬となります。
詳しい日程・時間は、次号学報および掲示にてお知らせします。

白山キャンパス学生相談室
ティーアワーのお知らせ

相手も自分も大切に作る人間関係を作る自己表現とはどんなものかを考えてみましょう。

- 内容
1. 自己理解・他者理解のためのグループワーク
2. 自己表現のためのグループワーク
3. その他(参加者からの要望を取り入れたセッション)
- 中村家子相談員 担当
日程 毎週水曜日、計5回
(3月12日、19日、26日、4月2日、9日)
時間 11:00～13:00
定員 7～8名程度
場所 相談室入り口の部屋(ソファのある部屋)
- 酒井 渉相談員 担当
日程 毎週木曜日、計5回
(3月13日、20日、27日、4月3日、10日)
時間 15:00～17:00
定員 7～8名程度
場所 相談室入り口の部屋(ソファのある部屋)
- 申し込み
前日までに申し込みに来室してください。電話による説明や申し込みも受け付けます。
白山キャンパス 学生相談室 1 03-3945-7265

東洋大学初のJリーガー誕生
J2大宮アルディージャに入団

関 隆倫 君
(経営学科4年)



本学サッカー部の関隆倫君が1月29日(水)さいたま市を本拠地とするJ2の大宮アルディージャと正式に契約した。当日は神田道子学長も激励に訪れ、「精神面を鍛えて頑張ってもらいたい」とエールを送った。



関君はサッカーの名門、千葉・習志野高校出身。インターハイに2度出場し、98年の全国高等学校総合体育大会では3位となり、アシスト王にも選ばれた。大学では2年でチームのエースとなり、全リーグ戦に出場している。2001年度、2002年度東京都大学サッカー連盟優秀選手、2002年度東京都サッカー1部リーグアシスト王に選ばれた。両足を自在に駆使した抜群のボールコントロール、キープ力のあるドリブルが関君の武器だ。また、卓越したサッカーセンスも高く評価されている。「彼にボールが回ればチャンスになった。スタミナもある。中心でガンガンやっていくというよりはいいボールを回すタイプ」とサッカー部の芳賀敦監督は語る。目下取り組んでいるのは体づくりだ。173cm、64kgとサッカー選手の中では小柄で細身なため毎日筋力トレーニングを欠かさないが、なかなか体重が増えないのが悩みという。プロ入りにあたって、「早く試合に出てチームをJ1に昇格させたいです。目標とする選手は特にいませんが、自分のプレーで有名になれば...」と控えめに語る関君だが、その奥には熱い決意が感じられる。

NEWS
経済学部の上村講師が
テレビ会議システムで
関西大と「対抗ゼミ」
12月14日(土)本学のテレビ会議システムを利用した「対抗ゼミ」が経済学部の上村敏之講師のゼミと関西大学経済学部の林・橋本ゼミの間で行われた。白山キャンパスOA・AV教室には上村ゼミの3年生17名、関西大学には林・橋本ゼミの19名の学生が集まり、「道路特定財源と道路整備」「所得税と消費税の税制改革」「女性に関わる公的年金の問題」などのテーマで、

あらかじめ
提出された
論文に対す
る報告とコ
メントという形で、互いに意見を戦わせた。
参加した学生は「他大学の学生との討論はとても刺激になった」と話し、上村講師は「学生・教員とも負担は大きいのが研究・分析・発表などを通して得るものも大きい」と語った。

NEWS
相撲部の全国大会優勝祝賀会が行われる
昨年11月の第80回全国学生相撲選手権大会で、個人・団体ともに優勝という素晴らしい成績を残した相撲部の優勝祝賀会が、1月14日(火)午後6時半からスカイホールで行われた。相撲部は、昨年11月に東京両国技館で行われた全国相撲選手権大会で団体優勝。また、個人では横山英希君(法律4年)が学生横綱になるなど輝かしい成績を残した。
祝賀会は開会の言葉に続いて主催者側から八巻節夫学生部長、植木等相撲部後援会会長、盛岡一夫相撲部長の挨拶があった。その後、神田道子学長をはじめ来賓からの祝辞が贈られた。また、今年から新たな
に設けられ、課外活動で活躍した学生に贈られる学長賞が主将の横山君に贈られた。続いて横山君が挨拶、大塚常務理事の乾杯で歓談に移った。
歓談の中、田淵順一相撲部監督は「この優勝に浮かれることなく来年もチャレンジャー精神を忘れずに臨んでいきたい」と謝辞を述べ、最後に古澤英彦相撲部OB会会長の言葉で閉会となった。



NOTICE

日本武道館周辺の禁止行為

卒業式・入学式当日、日本武道館周辺での次の行為は禁止します。

- 喫煙
(路上での喫煙は千代田区条例により罰則が適用されます。)
- 飲酒
(毎年トラブルが起きています。酒類の武道館周辺への持ち込みも禁止します。)
- 紙吹雪・クラッカー等の使用
- ピラ・パンフレット等の配布
- 新入生の待ち合わせ、勧誘行為等、一般の通行を妨げる行為及びサークル活動(サークル等による敷地内での送別・歓迎行事)

上記の行為は、日本武道館等の関係機関から、強い指導を受けています。今後の日本武道館の使用に影響しますので、後輩のためにも学生の皆さんのご協力をお願いいたします。

NEWS

学位記授与式・卒業式について

日 時：平成15年3月23日(日)
開 場：午前9時15分
開 式：午前10時
会 場：日本武道館
(地下鉄半蔵門線・東西線、都営新宿線「九段下」駅下車 徒歩5分)

- ① 会場は大変混雑しますので、9時45分までに会場に入場してください。開式後(10時以降)は入場できない場合がありますので、予め御了承ください。
- ② 入場の際には学生証が必要ですので、忘れずに携帯してください。

式終了後、速やかに各キャンパスの卒業証書等授与会場に移動してください。式終了から授与開始時刻まであまり時間の余裕がございませんのでご注意ください。なお、詳細については当日場内配布のパンフレットをご参照ください。



「最終講義」が行われる

定年退職により今年3月をもって大学を去る教員による「最終講義」が今年も各学部で行われた。1月16日(木)、白山キャンパスのスカイホールで行われた経営学部の最終講義では、齋藤弘行教授(写真)が「一学徒の研究生活の断章」、小野弓郎教授が「私の経営学漫歩」と題し、これまでの研究生活を振り返る講演を行った。また飯原慶雄教授が「内部収益率、資本コスト、リアル・オプション ネーミングの悲劇」と題した講義を行った。当日は学生・教職員などあわせて約50名が聴講した。また、1月22日(水)には板倉キャンパス1102番教室で掘越弘毅生命科学部教授が「好アルカリ性微生物の発見とその応用」と題した最終講義を行った。

NEWS 「最終講義」が行われる

訂正

東洋大学報第185号のP.19「あの人この人Student」のコーナーで、文末に表記されたメールアドレスに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(誤) sw990134@toyonet.ac.jp
(正) sw990134@toyonet.toyo.ac.jp

申込先

〒112-8606
東京都文京区白山5-28-20
東洋大学広報課 学報モニター係
電話：03-3945-7571
FAX：03-3945-7574
e-mail: koho@hakusrv.toyo.ac.jp
*メールでのお申し込みの際も、氏名・住所を明記してください。

東洋大学報モニター募集
東洋大学報では、毎回モニター学生に読後アンケートの協力をお願いしています。学報の感想、情報提供、意識調査などの簡単な内容です。1年間通して答えていただいた方には記念品を差し上げます。メールやFAXでの回答も可能です。また、平成15年度より、モニターの声掲載するコーナーも新設予定です。

編集雑誌記

昭和41年、東洋大学で働き始めたとき、大学には誰一人として私の知る人はいなかった。学生時代、麻雀仲間や東洋大生と称する男がいたが、多額のツケを払ってもらうために調べたところ、なぜか籍していないことがわかった。最初に配属になった通信教育部は薄暗い大講堂の地下にあり、自分に与えられた机は少し前に亡くなったアルバイトの人が使っていたものだった。先輩の話から、彼が私と同じ大学の大学院で学び、しかも私のいたゼミの先生に師事していたことがわかり、縁(えにし)の糸を感じた。ある日、隣接する京北高校の校庭の片すみに「浜辺の歌」の碑があるのに気がついた。作詞は東洋大学の前身である哲学館を卒業した林古溪であるが、作曲した成田為三は偶然にも私の親戚にあたる人だった。ここでも東洋大学との不思議な縁を感じた。学生時代に家庭教師をしていたが、一人だけ高校入学後連絡が途絶えていた子がいた。数年前、東洋大学のあるゼミの名簿を見てみると、なんと彼の名前がそこにあった。一人の知人もいなかった私は、在職37年の間に多くの人たちの知己を得た。一人ひとりとの出会いはまさに縁であり、私にとつての宝物である。今まさに大学を卒業しようとする皆さん。東洋大学で学んだという縁、良き師・良き友との出会い、これらの縁というものを卒業後も大切にしたい。白山キャンパスは37年の間に大きく変貌し、「大学の小さな古時計」もまさに倉庫に納められよつとしている。しかし、時を同じくして、21世紀を担う若者が東洋大学から社会に送り出される。若い人々の活躍を祈っている。

平成14年度 定年退職者の紹介

今年3月に定年等で退職される教職員の方々を紹介いたします。ご健康と一層のご活躍をお祈りいたします。

社会学部教授(社会学科) 小林幸一郎(勤続30年) 専攻「フランス社会学理論 組織と組織化の社会学」	経営学部教授(マーケティング学科) 齋藤 弘行(勤続43年) 専攻「経営組織論」	経営学部教授(マーケティング学科) 飯原 慶雄(勤続5年) 専攻「ファイナンス理論」	経営学部教授(経営学科) 小野 弓郎(勤続37年) 専攻「経営管理論」	文学部教授(英語コミュニケーション学科) 石垣貴千代(勤続11年) 専攻「日本語教育」	文学部教授(教育学科) 藤島 岳(勤続37年) 専攻「知的発達障害児の教育・心理・福祉」	文学部教授(教育学科) 西村 誠(勤続40年) 専攻「学校教育学」	文学部教授(英米文学科) 徳永 守儀(勤続34年) 専攻「英文学」	文学部教授(印度哲学科) 清水 乞(勤続31年) 専攻「インド哲学」「インド美学」	社会学部教授(社会学科) 園田 恭一(勤続10年) 専攻「地域福祉論」
生命科学部教授(生命科学科) 藤伊 正(勤続6年) 専攻「植物分子生理学」	国際地域学部教授(国際地域学科) 中嶋 滋夫(勤続6年) 専攻「エネルギー資源論」	国際地域学部教授(国際地域学科) 赤塚 雄三(勤続6年) 専攻「社会基盤整備論」	工学部教授(電気電子工学科) 神田 洋三(勤続11年) 専攻「センサ工学」「半導体物性」	工学部助教授(機械工学科) 花田 桂一(勤続39年) 専攻「計測制御」	社会学部教授(メディアコミュニケーション学科) 広瀬 英彦(勤続31年) 専攻「マス・コミュニケーション」	社会学部教授(メディアコミュニケーション学科) 原 康(勤続9年) 専攻「国際政治経済学」	社会学部教授(メディアコミュニケーション学科) 高橋 直之(勤続12年) 専攻「マスコミュニケーション」「世論研究」	社会学部教授(社会学科) 原 康(勤続9年) 専攻「国際政治経済学」	生命科学部教授(生命科学科) 掘越 弘毅(勤続10年) 専攻「遺伝子工学」
エクステンション部長 関 祐造(勤続37年)	図書館事務部長 大内 悠久(勤続37年)	板倉事務部長 三塚 孝(勤続31年)	入試部長 染谷 忠彦(勤続37年)	総務部長 鈴木 俊光(勤続37年)	生命科学部教授(生命科学科) 古武 壽一(勤続6年) 専攻「応用微生物学」	生命科学部教授(生命科学科) 吉武 壽一(勤続6年) 専攻「遺伝子工学」	朝霞分館事務室長 矢野 一元(勤続34年)	エクステンション部長 関 祐造(勤続37年)	図書館事務部長 大内 悠久(勤続37年)

教員

職員